

1. 全体評価

(1)

政策目標	メニュー	全体指標	現状値			目標値			目標年度の報告			備考
			数値	単位	年度	数値	単位	年度	実績	達成率 (%)	年度	
林業担い手等の育成確保	林業労働災害撲滅プロジェクト	林業労働災害発生件数の減少	97	件	H23	91	件	H24	62	583	H25	和歌山労働局公表数値 H25.5.31

(2) 総合評価

政策目標ごとに事業評価を分析したうえでその評価について記述するとともに、事業実施上明らかとなった今後の課題とその解決策を記述する。

計画主体の評価及び今後の課題とその解決策

政策目標	本事業により実施した政策目標の分析とその評価	今後の課題とその解決策
林業担い手等の育成確保	労働安全研修会等の実施により、労働災害防止に対する高揚が図られ、災害発生件数が減少と林業就業環境改善に繋がった。	低コスト林業推進による高性能林業機械の普及に伴い、これらに係わる労働災害発生増加が危惧され、引き続き高性能林業機械の安全対策を重点に実施する必要がある。

2. 個別事業評価
森林整備・林業等振興施設整備交付金

(1) 施設の利用状況

政策目標	メニュー	事業種目	事業主体	施設等区分	設置年度	目 標	報 告 年 度							目標年度	備 考
							H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
森林整備の推進	路網整備 地域連携 モデル事業	基幹作業道整備等	日高川町 ((社)わかやま 森林と緑の公社)	基幹作業道等整備・関連条件整備活動	平成21年度 (20繰越)	路網密度 22m/ha → 30m/ha	— —	34m/ha 113%	34m/ha 113%	34m/ha 113%	— —	— —	— —	平成26年度	繰越事業完了日 H22.3.25
		林業機械 作業シス テム整備 (緊急間 伐促進 型)	日高川町 (美山村森林組合)	林業機械導入	平成20年度	間伐材利用量 1,278m ³ → 5,778m ³	6,865m ³ 119%	5,792m ³ 100%	5,182m ³ 90%	— —	— —	— —	平成25年度		
			田辺市 (本宮町林組合)	林業機械導入	平成21年度	間伐材利用量 2,000m ³ → 9,200m ³	— —	18,503m ³ 201%	17,054m ³ 185%	14,741m ³ 160%	— —	— —	平成26年度		
			田辺市 (中辺路森林組合)	林業機械導入	平成22年度	間伐材利用量 5,200m ³ → 10,500m ³	— —	— —	17,054m ³ 162%	14,741m ³ 140%	— —	— —	平成27年度		
	田辺市 (龍神村森林組合)		林業機械導入	平成23年度	間伐材利用量 8,200m ³ → 11,500m ³	— —	— —	— —	14,741m ³ 128%	— —	— —	平成28年度			
	森林づくりの推進	林内路網整備	紀の川市 (那賀広域森林組合)	作業道整備	平成20年度	間伐材利用量 105m ³ → 400m ³	1,168m ³ 292%	1,073m ³ 268%	697m ³ 174%	— —	— —	— —	平成25年度		
			田辺市 (中辺路町森林組合)	作業道整備	平成20年度	間伐材利用量 1,892m ³ → 8,000m ³	7,509m ³ 94%	11,890m ³ 149%	13,632m ³ 170%	— —	— —	— —	平成25年度		
			紀の川市	作業道整備	平成21年度	間伐材利用量 450m ³ → 1,000m ³	— —	1,073m ³ 107%	697m ³ 70%	1,638m ³ 164%	— —	— —	平成26年度	施行主体:那賀広域森林組合	
			田辺市 (中辺路町森林組合)	作業道整備	平成21年度	間伐材利用量 2,000m ³ → 9,200m ³	— —	11,890m ³ 129%	13,632m ³ 148%	12,461m ³ 135%	— —	— —	平成26年度		
		紀の川市	作業道整備	平成22年度	間伐材利用量 500m ³ → 1,050m ³	— —	— —	697m ³ 66%	1,648m ³ 157%	— —	— —	平成27年度			
		未整備森林緊急公的整備導入モデル事業	広川町 (広川町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 165ha → 70ha	146ha 86%	127ha 43%	108ha 28%	— —	70ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			有田川町 (清水森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 1,634ha → 594ha	1,426ha 76%	1,218ha 36%	1,010ha 0ha	— —	594ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			印南町 (印南町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 960ha → 700ha	908ha 256%	856ha 708ha	804ha 591ha	— —	700ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
	みなべ町 (みなべ川森林組合)		除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 1,590ha → 1,390ha	1,550ha 1,318ha	1,510ha 1,081ha	1,470ha 749ha	— —	1,390ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率		
	条件不利森林公的整備緊急特別対策事業	森林施策等	日高川町 (中津村森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 3,880ha → 1,220ha	3,348ha 3,136ha	2,816ha 2,319ha	2,284ha 1,539ha	— —	1,220ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			田辺市 (西牟婁森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 10,646ha → 6,403ha	9,797.4ha 8,284ha	8,948.8ha 6,199ha	8,100.2ha 4,318ha	— —	6,403ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			白浜町 (西牟婁森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 2,300ha → 1,363ha	2,112.6ha 2,204ha	1,925.2ha 2,074ha	1,737.8ha 1,953ha	— —	1,363ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			上富田町 (西牟婁森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 950ha → 650ha	890ha 911ha	830ha 873ha	770ha 831ha	— —	650ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			新宮市 (新宮市森林組合、 熊野川町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 3,500ha → 2,500ha	3,300ha 2,753ha	3,100ha 2,090ha	2,900ha 1,898ha	— —	2,500ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			古座川町 (南紀森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 7,000ha → 5,000ha	6,600ha 6,603ha	6,200ha 6,284ha	5,800ha 6,047ha	— —	5,000ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			北山村 (北山村森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成20年度	未整備森林面積の減少 140ha → 80ha	128ha 30ha	116ha 0ha	104ha 0ha	— —	80ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			串本町 (南紀森林組合)	除間伐等	平成20年度	未整備森林面積の減少 2,500ha → 2,100ha	2,420ha 2,350ha	2,340ha 2,246ha	2,280ha 2,246ha	— —	2,100ha —	— —	平成25年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			紀の川市 (那賀広域森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 1,096ha → 827ha	1,042.2ha 1,008ha	988.4ha 866ha	934.6ha 765ha	— —	827ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			広川町 (広川町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 329ha → 212ha	305.6ha 207ha	282.2ha 80ha	258.8ha 0ha	— —	212ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			有田川町 (金屋町森林組合)	除間伐等	平成21年度	未整備森林面積の減少 4,748ha → 3,313ha	4,481ha 4,017ha	4,174ha 3,486ha	3,887ha 3,075ha	— —	3,313ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			印南町 (印南町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 820ha → 580ha	772ha 701ha	724ha 584ha	676ha 440ha	— —	580ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
			みなべ町 (みなべ川森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 1,380ha → 1,200ha	1,344ha 1,143ha	1,308ha 811ha	1,272ha 705ha	— —	1,200ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率	
日高川町 (中津村森林組合)			除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 3,170ha → 590ha	2,654ha 2,353ha	2,138ha 1,573ha	1,622ha 1,019ha	— —	590ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率		
田辺市 (龍神村森林組合、中辺路町森林組合、本宮町森林組合)			除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 9,287ha → 5,044ha	8,438.4ha 7,202ha	7,589.8ha 5,321ha	6,741.2ha 3,787ha	— —	5,044ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率		
白浜町 (大辺路森林組合)	除間伐等	平成21年度	未整備森林面積の減少 2,197ha → 1,260ha	2,009.6ha 2,067ha	1,822.2ha 1,946ha	1,634.8ha 1,845ha	— —	1,260ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率				
すさみ町 (大辺路森林組合)	除間伐等	平成21年度	未整備森林面積の減少 2,419ha → 1,765ha	2,288.2ha 2,314ha	2,157.4ha 2,218ha	2,026.6ha 2,202ha	— —	1,765ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率				
新宮市 (新宮市森林組合、 熊野川町森林組合)	除間伐等+関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 3,200ha → 2,200ha	3,000ha 2,537ha	2,800ha 2,345ha	2,600ha 1,912ha	— —	2,200ha —	— —	平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率				

政策目標	メニュー	事業種目	事業主体	施設等区分	設置年度	目 標	報 告 年 度							目標年度	備 考
							H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
森林整備の推進	条件不利森林公的整備緊急特別対策事業	森林施策等	古座川町 (南紀森林組合)	除間伐等	平成21年度	未整備森林面積の減少 6,900ha → 4,900ha		6,500ha 6,581ha 80%	6,100ha 6,344ha 70%	5,700ha 6,110ha 66%	—	4,900ha		平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率
			北山村 (北山村森林組合)	除間伐等+ 関連条件整備活動	平成21年度	未整備森林面積の減少 115ha → 55ha		103ha 23ha 767%	91ha 16ha 413%	79ha 0ha 319%	—	55ha		平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率
			串本町 (南紀森林組合、 (株)ミカド開発)	除間伐等	平成21年度	未整備森林面積の減少 2,480ha → 2,000ha		2,384ha 2,376ha 108%	2,288ha 2,304ha 92%	2,192ha 2,288ha 67%	—	2,000ha		平成26年度	上段:各年度計画値 中段:各年度実績値 下段:達成率
木材利用及び木材産業体制の整備推進	木造公共建築物等の整備	木造公共施設整備	有田川町	木造公共施設の整備 1棟250m ²	平成24年度 (23繰越)	地域材利用量 0m ³ → 50m ³ 施設利用者数 0人 → 17,405人								平成29年度	実施市町村名:有田川町 施行箇所:有田川町
	木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	木材加工流通施設整備	協同組合連合会 田辺木材流通加工センター	木材処理加工施設 (乾燥機・グレーディングマシン)	平成21年度 (20繰越)	乾燥材製品量 16,413m ³ → 19,113m ³ 地域材利用量(乾燥材原料換算) 26,907m ³ → 31,333m ³	—	20,105m ³	21,896m ³	19,085m ³	—			平成26年度	実施市町村名:田辺市 施行箇所:田辺市・上富田町 繰越事業完了日 H21.7.21
							—	105%	115%	100%	—				
	木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	森林バイオマス等活用施設整備	協同組合連合会 田辺木材流通加工センター	木質資源利用ボイラー施設	平成20年度	木質バイオマス利用量 0m ³ → 3,682m ³	4,871m ³ 132%	4,985m ³ 135%	5,241m ³ 142%	— — —	—		平成25年度	実施市町村名:田辺市 施行箇所:田辺市	
	木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	木質バイオマス供給施設整備	和歌山県森林組合連合会	木質燃料製造施設燃料配送車	平成21年度	未利用材利用量 (0m ³) → (1,190m ³) 木質バイオマス利用量 0m ³ → 1,690m ³		(80m ³) 7%	(88m ³) 7%	(156m ³) 13%	—			平成26年度	実施市町村名:御坊市 目標達成が困難であるため改善措置を実施する
								113m ³ 7%	296m ³ 18%	351m ³ 21%	—				
		木質バイオマスエネルギー利用施設整備	タオ熊野協同組合	チップパー	平成24年度 (23繰越)	木質バイオマス利用量 20,710m ³ → 28,000m ³								平成29年度	
							木質バイオマス利用促進整備								
木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	木質バイオマスエネルギー利用施設整備	日高川町	木質資源利用ボイラー	平成21年度	未利用材利用量 (0m ³) → (88m ³) 木質バイオマス利用量 0m ³ → 125m ³		(52m ³) 59%	(50m ³) 57%	(43m ³) 49%	—			平成26年度	実施市町村名:日高川町 目標達成が困難であるため改善措置を実施する	
							52m ³ 42%	50m ³ 40%	43m ³ 34%	—					
木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	木質バイオマスエネルギー利用施設整備	タオ熊野協同組合	木質燃料製造施設	平成22年度	木質バイオマス利用量 0m ³ → 1,690m ³				18m ³ 1%	185m ³ 11%	— — —		平成27年度	実施市町村名:新宮市 H23発生台風12号災害で供給先施設2件が冠水し、1件は復旧不能。もう一件については、その復旧まで供給できなかった。また、復旧後も冠水に起因する機器の不調が度々発生したため、当初計画していた数量を達成できなかった。 H25は順調に稼働中。	

(注)

- 「目標」の欄には、個別指標及び目標値を記入すること。
- 「報告年度」及び「目標年度」の欄には、上段に目標値に対する各年度の実績を、下段に達成率(実績/各年度ごとの目標値)を記入する。なお、目標値に対して、実績が著しく低迷した場合は、その対処方針を備考欄に記入すること。
- 報告年度については、本要領第7の2若しくは第9の3に基づくこと。
- 森林空間活用施設等のように、利用料等を徴収する施設を整備した場合は、施設全体の実績のほか、利用料金等を徴収する施設ごとの実績についても記入すること。
- 木造公共施設整備により整備する施設においては、原則として施設利用者に対してアンケートを行うこと等により施設の波及効果を調査することとし、その集計結果を達成状況報告の提出の際に添付すること。
なお、アンケートの内容には、以下の(1)～(3)を含めること。
(1) 当施設の利用で木材利用の意義や木の良さについて理解が深まりましたか(深まった、深まらない(その理由)、わからない)。
(2) 国、地方公共団体はこのような木造公共施設の建設を促進すべきですか(そう思う、そう思わない(その理由)、わからない)。
(3) ご自分が住宅を建てる場合、地域材を使用したいと思いますか(この施設を見てそう思うようになった、以前からそう思っていた、そう思わない(その理由)、わからない)。
- 木質バイオマス利用促進整備(メニュー名)のうち、事業計画書の備考欄に「未利用材を利用」と記載したものについては、「報告年度」欄に木質バイオマス利用量の実績の上段へ、その内数として未利用材利用量を()書きにより記載すること。
- 木材加工流通施設整備により整備する施設については、目標、報告年度、目標年度の欄には、算定の基礎となる数値も記入すること。
- 森林整備の推進については、表中の「事業主体」を市町村と読み替えること。

(2) 収支実績

(都道府県名:和歌山県)

メニュー	事業種目	事業主体	施設等区分	設置年度	項目	目標 (千円)	報告年度							目標年度	備考
							H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
森林づくりの推進	林業機械作業システム整備 (緊急間伐促進型)	美山村森林組合	林業機械導入	平成20年	収入	147,450	103,823	106,242	88,533	—	—	—	—	平成25年	
					支出	144,000	100,744	103,221	85,775	—	—	—	—		
		本宮町森林組合	林業機械導入	平成21年	収入	—	—	237,493	209,133	237,667	—	—	—	平成26年	
					支出	—	—	160,298	165,138	186,884	—	—	—		
	林業機械作業システム整備 (森林整備促進型)	中辺路町森林組合	林業機械導入	平成22年	収入	—	—	—	—	—	—	—	—	平成27年	
					支出	—	—	—	—	—	—	—	—		
		龍神村森林組合	林業機械導入	平成23年	収入	—	—	—	237,667	—	—	—	—	平成28年	
					支出	—	—	—	186,884	—	—	—	—		
木材・木質バイオマス利用促進等緊急整備	木材加工流通施設整備	協同組合連合会 田辺木材流通加工センター	木材処理加工施設(乾燥機・グレーディングマシン)	平成20年 (繰越)	収入	33,518	—	19,965	20,118	20,464	—	—	—	平成26年	
					支出	31,143	—	29,588	22,758	18,062	—	—	—		
		協同組合連合会 田辺木材流通加工センター	木材資源利用ボイラー施設	平成20年	収入	—	—	—	—	—	—	—	—	平成25年	
					支出	—	—	—	—	—	—	—	—		
	木材加工流通施設整備	和歌山県森林組合連合会	木質燃料製造施設 燃料配送車	平成21年	収入	20,000	—	2,546	6,584	7,844	—	—	—	平成26年	
					支出	7,614	—	3,312	8,168	8,464	—	—	—		
		タオ熊野協同組合	チップ	平成23年 (繰越)	収入	20,000	—	—	—	—	—	—	—	平成29年	
					支出	7,614	—	—	—	—	—	—	—		
木質バイオマス利用促進整備	木質バイオマス供給施設整備	タオ熊野協同組合	木質燃料製造施設 燃料配送車	平成22年	収入	17,640	—	—	219	2,268	—	—	—	平成27年	
					支出	16,416	—	—	6,107	4,580	—	—	—		
	木質バイオマス供給施設整備	タオ熊野協同組合	木質燃料製造施設 燃料配送車	平成22年	収入	1,224	—	—	—	—	—	—	—	平成27年	
					支出	—	—	—	—	—	—	—	—		

(注)

1 「収支実績」については、以下の施設について記載すること。

ア 収支を伴う施設

- (1)木材製材施設 (6)木材加工施設 (11)廃床等活用施設 (16)林産物展示販売施設 (21)チップ加工施設
 (2)集成材加工施設 (7)木材材質高度化施設 (12)地域産物加工販売施設 (17)森林空間活用施設
 (3)プレカット加工施設 (8)特用林産物生産施設 (13)木材集出荷販売施設 (18)木質バイオマス供給施設
 (4)丸棒加工施設 (9)特用林産物加工貯蔵施設 (14)森林バイオマス再利用促進施設 (19)合・単板加工施設
 (5)杭加工施設 (10)特用林産物集出荷販売施設 (15)木質エネルギー等利用促進施設 (20)品質向上・物流拠点施設

なお、森林空間活用施設等のように、利用料金を徴収する施設を整備した場合は、施設全体の実績のほか、利用料金を徴収する施設ごとの実績についても記入すること。

イ 林業機械作業システム整備並びに林業構造確立施設の整備、沖縄林業構造確立施設の整備、木材の新しい総合利用システムモデル整備、地域材の水平連携加工システム整備及び製紙用間伐材チップ安定供給システムモデル整備の効率化施設整備により導入した林業機械(以下、「林業機械」という。)

2 「施設等区分」については、上記1のアに該当する場合は(1)～(22)を、1のイに該当する場合は下記(1)～(6)を記載し、機種についても記載すること。

- (1)林業機械作業システム整備＝林業機械作業システム
 (2)林業構造確立施設の整備の効率化施設整備＝(林)効率化施設整備
 (3)沖縄林業構造確立施設の整備の効率化施設整備＝(沖)効率化施設整備
 (4)木材の新しい総合利用システムモデル整備の効率化施設整備＝(木)効率化施設整備
 (5)地域材の水平連携加工システム整備の効率化施設整備＝(連)効率化施設整備
 (6)製紙用間伐材チップ安定供給システムモデル整備の効率化施設整備＝(チ)効率化施設整備

3 項目の「収入のうち公的資金等」欄には、収入のうち市町村の一般財源や森林組合の他事業からの流用等施設の運営による収入以外の収入を記入すること。(収入の内数)

4 「目標」の欄には、事業計画書の作成段階における収支計画を記入すること。なお、林業機械については、導入した林業機械による素材生産事業等に係る収支計画を記入すること。

5 「報告年度」は、本要領第7の2に基づきこととし、実績を各年度ごとに記入すること。

6 「目標年度」の欄には、目標年度の収支を記入すること。

7 「収入」は、販売額又は利用料等とすること。

8 「支出」は、固定経費及び変動経費の合計とし、減価償却費等支出に計上すべきものを正確に積み上げること。